

銀杏坂

～輝く薩摩中央～

令和6年3月1日(金) 南日本新聞

本校野球部の活動が南日本新聞に掲載されましたので紹介します。

ティーボール 児童ら楽しむ

さつま・山崎小

鹿児島県高校野球連盟主催のティーボール教室が24日、さつま町山崎の旧山崎中学校であった。地元の薩摩中央高校野球部の部員らがコーチ役を担い、山崎小学校の児童6人が初体験の



競技を楽しんだ。写真。

ティーボールは野球に似た競技で、ティー(球座)にボールを置いた状態で打つため投手がない。初心者から楽しめ、県高野連が野球普及のために県内各地で開く。同部員はボールの投げ方や打ち方の基本を実演しながら分かりやすく解説し、児童らはどれだけ遠くに打てるかを競った。

4年のアイミ・ザイレルさんは「最初は難しかったが、ボールをうまく捕れるようになったのでうれしかった」と話した。(山田天真)